

法人単位貸借対照表

平成 30 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	[122,826,163]	[94,945,294]	[27,880,869]	流動負債	[90,791,030]	[77,854,418]	[12,936,612]
現金預金	63,216,316	29,727,328	33,488,988	短期運営資金借入金	37,944,884	37,944,884	0
事業未収金	52,055,367	61,268,316	△ 9,212,949	事業未払金	15,415,039	10,451,735	4,963,304
未収補助金	6,394,000	2,778,000	3,616,000	1年以内返済予定設備			
商品・製品	0	6,050	△ 6,050	資金借入金	25,656,000	18,632,000	7,024,000
仕掛品	0	285,600	△ 285,600	1年以内返済予定長期			
前払費用	1,160,480	810,000	350,480	運営資金借入金	2,899,000	5,004,000	△ 2,105,000
仮払金	0	70,000	△ 70,000	職員預り金	2,877,107	1,959,299	917,808
固定資産	[869,388,524]	[910,736,952]	[△ 41,348,428]	賞与引当金	5,999,000	3,862,500	2,136,500
基本財産	[808,594,136]	[841,033,562]	[△ 32,439,426]	固定負債	[390,456,800]	[417,084,200]	[△ 26,627,400]
土地	92,409,000	92,409,000	0	設備資金借入金	386,456,000	412,112,000	△ 25,656,000
建物	716,185,136	748,624,562	△ 32,439,426	長期運営資金借入金	0	2,482,000	△ 2,482,000
その他の固定資産	[60,794,388]	[69,703,390]	[△ 8,909,002]	退職給付引当金	4,000,800	2,490,200	1,510,600
建物	9,074,011	9,849,678	△ 775,667	負債の部合計	[481,247,830]	[494,938,618]	[△ 13,690,788]
構築物	18,817,369	20,502,007	△ 1,684,638	純 資 産 の 部			
車輛運搬具	1,985,713	3,154,567	△ 1,168,854	基本金	[108,890,000]	[108,890,000]	[0]
器具及び備品	23,372,788	25,896,209	△ 2,523,421	国庫補助金等特別積立金	[380,289,152]	[400,777,230]	[△ 20,488,078]
権利	2,770,653	2,700,999	69,654	その他の積立金	[0]	[0]	[0]
ソフトウェア	4,223,784	5,550,460	△ 1,326,676	次期繰越活動増減差額	[21,787,705]	[1,076,398]	[20,711,307]
差入保証金	500,000	1,999,400	△ 1,499,400	(うち当期活動増減差額)	20,711,307	△ 4,541,581	25,252,888
リサイクル料	20,070	20,070	0	純資産の部合計	[510,966,857]	[510,743,628]	[223,229]
出資金	30,000	30,000	0				
資産の部合計	992,214,687	1,005,682,246	△ 13,467,559	負債及び純資産の部合計	992,214,687	1,005,682,246	△ 13,467,559

社会福祉事業区分 貸借対照表内訳表

平成 30 年 3 月31 日現在

(単位：円)

勘定科目	メヌホット千里丘 拠点	絆の家拠点	ステップアップ絆 拠点	メヌホット三原拠 点	絆の家おのみち拠 点	愛育認定こども園 拠点	本部拠点	だいまん愛育保育 園拠点	合計
流動資産	[71,530,383]	[0]	[13,427,925]	[50,192,126]	[1,497,909]	[89,527,197]	[0]	[1,244,488]	[227,420,028]
現金預金	23,813,766	0	1,202,892	11,527,703	270,223	25,507,724	0	894,008	63,216,316
事業未収金	26,029,372	0	2,051,556	17,015,675	226,844	6,731,920	0	0	52,055,367
未収補助金	0	0	0	0	0	6,394,000	0	0	6,394,000
前払費用	810,000	0	0	0	0	0	0	350,480	1,160,480
拠点区分間貸付金	20,877,245	0	10,173,477	21,648,748	1,000,842	50,893,553	0	0	104,593,865
固定資産	[259,646,395]	[0]	[1,915,589]	[260,100,977]	[9,240,996]	[338,484,567]	[0]	[0]	[869,388,524]
基本財産	[251,267,932]	[0]	[0]	[237,794,953]	[0]	[319,531,251]	[0]	[0]	[808,594,136]
土地	0	0	0	0	0	92,409,000	0	0	92,409,000
建物	251,267,932	0	0	237,794,953	0	227,122,251	0	0	716,185,136
その他の固定資産	[8,378,463]	[0]	[1,915,589]	[22,306,024]	[9,240,996]	[18,953,316]	[0]	[0]	[60,794,388]
建物	933,676	0	0	0	8,140,335	0	0	0	9,074,011
構築物	2,034,515	0	0	9,808,550	0	6,974,304	0	0	18,817,369
車輛運搬具	0	0	566,131	1,359,622	59,960	0	0	0	1,985,713
器具及び備品	809,250	0	462,362	10,477,182	1,040,701	10,583,293	0	0	23,372,788
権利	2,423,418	0	0	16,020	0	331,215	0	0	2,770,653
ソフトウェア	2,177,604	0	876,926	134,750	0	1,034,504	0	0	4,223,784
差入保証金	0	0	0	500,000	0	0	0	0	500,000
リサイクル料	0	0	10,170	9,900	0	0	0	0	20,070
出資金	0	0	0	0	0	30,000	0	0	30,000
資産の部合計	331,176,778	0	15,343,514	310,293,103	10,738,905	428,011,764	0	1,244,488	1,096,808,552
流動負債	[27,588,040]	[0]	[60,309,887]	[38,182,779]	[16,016,858]	[51,746,147]	[0]	[1,541,184]	[195,384,895]
短期運営資金借入金	1,800,000	0	6,138,624	6,260	0	30,000,000	0	0	37,944,884
事業未払金	7,391,054	0	810,984	4,870,204	70,185	2,272,612	0	0	15,415,039
1年以内返済予定設備資金借入金	8,256,000	0	0	9,504,000	0	7,896,000	0	0	25,656,000
1年以内返済予定長期運営資金借入金	0	0	0	2,899,000	0	0	0	0	2,899,000
職員預り金	52,079	0	266,055	1,298,351	69,101	1,191,521	0	0	2,877,107
拠点区分間借入金	8,109,907	0	52,724,224	18,574,964	15,877,572	7,766,014	0	1,541,184	104,593,865
賞与引当金	1,979,000	0	370,000	1,030,000	0	2,620,000	0	0	5,999,000
固定負債	[114,930,350]	[0]	[610,650]	[140,683,800]	[0]	[134,232,000]	[0]	[0]	[390,456,800]
設備資金借入金	112,832,000	0	0	139,392,000	0	134,232,000	0	0	386,456,000

社会福祉事業区分 貸借対照表内訳表

平成 30 年 3 月31 日現在

(単位：円)

勘定科目	内部取引消去	事業区分合計
流動資産	[△ 104,593,865]	[122,826,163]
現金預金	0	63,216,316
事業未収金	0	52,055,367
未収補助金	0	6,394,000
前払費用	0	1,160,480
拠点区分間貸付金	△ 104,593,865	0
固定資産	[0]	[869,388,524]
基本財産	[0]	[808,594,136]
土地	0	92,409,000
建物	0	716,185,136
その他の固定資産	[0]	[60,794,388]
建物	0	9,074,011
構築物	0	18,817,369
車輛運搬具	0	1,985,713
器具及び備品	0	23,372,788
権利	0	2,770,653
ソフトウェア	0	4,223,784
差入保証金	0	500,000
リサイクル料	0	20,070
出資金	0	30,000
資産の部合計	△ 104,593,865	992,214,687
流動負債	[△ 104,593,865]	[90,791,030]
短期運営資金借入金	0	37,944,884
事業未払金	0	15,415,039
1年以内返済予定設備資金借入金	0	25,656,000
1年以内返済予定長期運営資金借入金	0	2,899,000
職員預り金	0	2,877,107
拠点区分間借入金	△ 104,593,865	0
賞与引当金	0	5,999,000
固定負債	[0]	[390,456,800]
設備資金借入金	0	386,456,000

勘定科目	メヌホット千里丘 拠点	絆の家拠点	ステップアップ絆 拠点	メヌホット三原拠 点	絆の家おのみち拠 点	愛育認定こども園 拠点	本部拠点	だいまん愛育保育 園拠点	合計
退職給付引当金	2,098,350	0	610,650	1,291,800	0	0	0	0	4,000,800
負債の部合計	[142,518,390]	[0]	[60,920,537]	[178,866,579]	[16,016,858]	[185,978,147]	[0]	[1,541,184]	[585,841,695]
基本金	[50,690,000]	[0]	[0]	[19,200,000]	[0]	[39,000,000]	[0]	[0]	[108,890,000]
国庫補助金等特別積立金	[129,226,249]	[0]	[420,000]	[100,941,971]	[0]	[149,700,932]	[0]	[0]	[380,289,152]
その他の積立金	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]
次期繰越活動増減差額	[8,742,139]	[0]	[△ 45,997,023]	[11,284,553]	[△ 5,277,953]	[53,332,685]	[0]	[△ 296,696]	[21,787,705]
(うち当期活動増減差額)	△ 4,753,714	728,660	△ 24,849,204	4,980,533	6,905,222	37,996,506	0	△ 296,696	20,711,307
純資産の部合計	[188,658,388]	[0]	[△ 45,577,023]	[131,426,524]	[△ 5,277,953]	[242,033,617]	[0]	[△ 296,696]	[510,966,857]
負債及び純資産の部合計	331,176,778	0	15,343,514	310,293,103	10,738,905	428,011,764	0	1,244,488	1,096,808,552

勘定科目	内部取引消去	事業区分合計
退職給付引当金	0	4,000,800
負債の部合計	[△ 104,593,865]	[481,247,830]
基本金	[0]	[108,890,000]
国庫補助金等特別積立金	[0]	[380,289,152]
その他の積立金	[0]	[0]
次期繰越活動増減差額	[0]	[21,787,705]
(うち当期活動増減差額)	0	20,711,307
純資産の部合計	[0]	[510,966,857]
負債及び純資産の部合計	△ 104,593,865	992,214,687

計算書類に対する注記（法人全体用）

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 - ・満期保有目的の債券等一償却原価法（定額法）
 - ・上記以外の有価証券で時価のあるもの一決算日の市場価格に基づく時価法
 - ・上記以外の有価証券で時価のないもの一総平均法に基づく原価法
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
 - ・最終仕入原価法に基づく原価法
- (3) 固定資産の減価償却の方法
 - ・リース資産を除く固定資産一定額法
 - ・リース資産
 - 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。
 - 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
- (4) 引当金の計上基準
 - ・賞与引当金 一職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。
 - ・退職給付引当金一職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

3. 重要な会計方針の変更

該当なし

4. 法人で採用する退職給付制度

法人独自の退職金規定により法人内部で要支給額を留保しており、外部の共済制度等には加入していない。

5. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。

- (1) 法人全体の計算書類(会計基準省令第一号第一様式、第二号第一様式、第三号第一様式)
- (2) 事業区分別内訳表(会計基準省令第一号第二様式、第二号第二様式、第三号第二様式)
当法人では、社会福祉事業のみを実施しているため作成していない。
- (3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式)
- (4) 各拠点区分におけるサービス区分の内容
 - ア メヌホット千里丘拠点（社会福祉事業）
 - 「旧本部」
 - 「地域密着型特別養護老人ホーム(吹田)」
 - 「小規模多機能型居宅介護」
 - 「短期入所生活介護」
 - イ 絆の家拠点（社会福祉事業）
 - 「就労支援継続A型」
 - ウ ステップアップ絆拠点（社会福祉事業）
 - 「就労移行支援」
 - 「就労継続支援B型」
 - エ メヌホット三原拠点（社会福祉事業）
 - 「地域密着型特別養護老人ホーム(三原)」
 - 「短期入所生活介護」
 - オ 絆の家おのみち拠点（社会福祉事業）
 - 「就労継続支援A型」
 - 「放課後等デイサービス」
 - 「日中一時支援」
 - カ 愛育認定こども園拠点（社会福祉事業）
 - 「幼保連携型認定こども園」
 - キ 本部拠点（社会福祉事業）
 - 「新本部」
 - ク だいまん愛育保育園拠点（社会福祉事業）
 - 「小規模保育事業A型」

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	92,409,000	0	0	92,409,000
建物	748,624,562	0	32,439,426	716,185,136
合計	841,033,562	0	32,439,426	808,594,136

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

8. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

土地（基本財産）	92,409,000	円
建物（基本財産）	716,185,136	円
計	808,594,136	円

担保にしている債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金（1年以内返済予定額を含む）	412,112,000	円
計	412,112,000	円

9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物（基本財産）	851,210,895	135,025,759	716,185,136
建物	10,912,292	1,838,281	9,074,011
構築物	25,222,667	6,405,298	18,817,369
車輛運搬具	6,338,677	4,352,964	1,985,713
器具及び備品	42,105,747	18,732,959	23,372,788
権利	4,266,620	1,495,967	2,770,653
ソフトウェア	6,806,546	2,582,762	4,223,784
合計	946,863,444	170,433,990	776,429,454

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

12. 関連当事者との取引の内容

該当なし

13. 重要な偶発債務

該当なし

14. 重要な後発事象

該当なし

15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

絆の家拠点の就労継続支援A型事業、ステップアップ絆拠点の就労移行支援事業、絆の家おのみち拠点の就労継続支援A型事業及び指定放課後等デイサービス事業並びに日中一時支援事業については平成29年度中にその事業を廃止し、所有する資産を他の拠点区分へ移管している。ただし、清算業務のため、絆の家おのみち拠点を残している。また、ステップアップ絆拠点の就労継続支援B型については引き続き運営を行っている。

平成30年3月23日に家庭的保育事業等の設置について認可を受け、小規模保育事業A型を平成30年4月1日より開始している。

メヌホット千里丘拠点区分 貸借対照表

平成 30 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	[71,530,383]	[68,490,042]	[3,040,341]	流動負債	[27,588,040]	[19,200,483]	[8,387,557]
現金預金	23,813,766	8,462,631	15,351,135	短期運営資金借入金	1,800,000	1,800,000	0
事業未収金	26,029,372	24,681,498	1,347,874	事業未払金	7,391,054	5,814,245	1,576,809
未収補助金	0	2,778,000	△ 2,778,000	1年以内返済予定設備			
前払費用	810,000	810,000	0	資金借入金	8,256,000	8,256,000	0
拠点区分間貸付金	20,877,245	31,757,913	△ 10,880,668	職員預り金	52,079	228,346	△ 176,267
固定資産	[259,646,395]	[272,600,514]	[△ 12,954,119]	拠点区分間借入金	8,109,907	1,294,392	6,815,515
基本財産	[251,267,932]	[262,357,964]	[△ 11,090,032]	賞与引当金	1,979,000	1,807,500	171,500
建物	251,267,932	262,357,964	△ 11,090,032	固定負債	[114,930,350]	[122,225,800]	[△ 7,295,450]
その他の固定資産	[8,378,463]	[10,242,550]	[△ 1,864,087]	設備資金借入金	112,832,000	121,088,000	△ 8,256,000
建物	933,676	1,068,665	△ 134,989	退職給付引当金	2,098,350	1,137,800	960,550
構築物	2,034,515	2,252,294	△ 217,779	負債の部合計	[142,518,390]	[141,426,283]	[1,092,107]
器具及び備品	809,250	1,503,024	△ 693,774	純 資 産 の 部			
権利	2,423,418	2,684,979	△ 261,561	基本金	[50,690,000]	[50,690,000]	[0]
ソフトウェア	2,177,604	2,733,588	△ 555,984	国庫補助金等特別積立金	[129,226,249]	[135,478,420]	[△ 6,252,171]
				その他の積立金	[0]	[0]	[0]
				次期繰越活動増減差額	[8,742,139]	[13,495,853]	[△ 4,753,714]
				(うち当期活動増減差額)	△ 4,753,714	4,035,029	△ 8,788,743
				純資産の部合計	[188,658,388]	[199,664,273]	[△ 11,005,885]
資産の部合計	331,176,778	341,090,556	△ 9,913,778	負債及び純資産の部合計	331,176,778	341,090,556	△ 9,913,778

計算書類に対する注記（メヌホット千里丘拠点区分用）

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 - ・満期保有目的の債券等一償却原価法（定額法）
 - ・上記以外の有価証券で時価のあるもの一決算日の市場価格に基づく時価法
 - ・上記以外の有価証券で時価のないもの一総平均法に基づく原価法
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
 - ・最終仕入原価法に基づく原価法
- (3) 固定資産の減価償却の方法
 - ・リース資産を除く固定資産一定額法
 - ・リース資産
 - 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。
 - 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
- (4) 引当金の計上基準
 - ・賞与引当金　一職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。
 - ・退職給付引当金一職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

法人独自の退職金規定により法人内部で要支給額を留保しており、外部の共済制度等には加入していない。

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

- (1) メヌホット千里丘拠点計算書類(会計基準省令第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式)
- (2) 拠点区分資金収支明細書（別紙3(⑩)）は省略している。
- (3) 拠点区分事業活動明細書（別紙3(⑪)）
 - ア 旧本部
 - イ 地域密着型特別養護老人ホーム(吹田)
 - ウ 小規模多機能型居宅介護
 - エ 短期入所生活介護

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	262,357,964	0	11,090,032	251,267,932
合計	262,357,964	0	11,090,032	251,267,932

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

建物（基本財産）	251,267,932	円
計	251,267,932	円

担保にしている債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金（1年以内返済予定額を含む）	121,088,000	円
計	121,088,000	円

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物（基本財産）	313,151,753	61,883,821	251,267,932
建物	1,349,892	416,216	933,676
構築物	3,250,447	1,215,932	2,034,515
器具及び備品	6,142,248	5,332,998	809,250
権利	3,903,900	1,480,482	2,423,418
ソフトウェア	2,953,080	775,476	2,177,604
合計	330,751,320	71,104,925	259,646,395

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

絆の家拠点区分 貸借対照表

平成 30 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	[0]	[32,794,752]	[△ 32,794,752]	流動負債	[0]	[35,561,534]	[△ 35,561,534]
現金預金	0	1,412,627	△ 1,412,627	短期運営資金借入金	0	55,065	△ 55,065
事業未収金	0	2,518,524	△ 2,518,524	事業未払金	0	322,431	△ 322,431
商品・製品	0	6,050	△ 6,050	職員預り金	0	86,249	△ 86,249
仕掛品	0	285,600	△ 285,600	拠点区分間借入金	0	35,097,789	△ 35,097,789
拠点区分間貸付金	0	28,571,951	△ 28,571,951	固定負債	[0]	[224,100]	[△ 224,100]
固定資産	[0]	[3,930,322]	[△ 3,930,322]	退職給付引当金	0	224,100	△ 224,100
基本財産	[0]	[0]	[0]	負債の部合計	[0]	[35,785,634]	[△ 35,785,634]
その他の固定資産	[0]	[3,930,322]	[△ 3,930,322]	純 資 産 の 部			
車輛運搬具	0	2,210,634	△ 2,210,634	基本金	[0]	[0]	[0]
器具及び備品	0	562,770	△ 562,770	国庫補助金等特別積立金	[0]	[1,668,100]	[△ 1,668,100]
ソフトウェア	0	1,146,748	△ 1,146,748	その他の積立金	[0]	[0]	[0]
リサイクル料	0	10,170	△ 10,170	次期繰越活動増減差額	[0]	[△ 728,660]	[728,660]
				(うち当期活動増減差額)	728,660	△ 10,449,001	11,177,661
				純資産の部合計	[0]	[939,440]	[△ 939,440]
資産の部合計	0	36,725,074	△ 36,725,074	負債及び純資産の部合計	0	36,725,074	△ 36,725,074

計算書類に対する注記（絆の家拠点区分用）

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 - ・満期保有目的の債券等一償却原価法（定額法）
 - ・上記以外の有価証券で時価のあるもの一決算日の市場価格に基づく時価法
 - ・上記以外の有価証券で時価のないもの一総平均法に基づく原価法
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
 - ・最終仕入原価法に基づく原価法
- (3) 固定資産の減価償却の方法
 - ・リース資産を除く固定資産一定額法
 - ・リース資産
 - 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産
 - 自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。
 - 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
 - リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
- (4) 引当金の計上基準
 - ・賞与引当金 一該当なし
 - ・退職給付引当金一該当なし

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

- (1) 絆の家拠点計算書類(会計基準省令第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式)
- (2) 1拠点1サービス区分のため、資金収支明細書（別紙3(㊸)）、事業活動明細書（別紙3(㊹)）を作成していない。
- (3) 1就労支援事業別事業活動明細書（別紙③(㊺)）

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

平成29年6月30日をもって就労継続支援A型事業を廃止したため、所有する資産を他の拠点区分へ移管している。

ステップアップ絆拠点区分 貸借対照表

平成 30 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	[13,427,925]	[1,849,005]	[11,578,920]	流動負債	[60,309,887]	[24,942,334]	[35,367,553]
現金預金	1,202,892	391,575	811,317	短期運営資金借入金	6,138,624	6,083,559	55,065
事業未収金	2,051,556	1,457,430	594,126	事業未払金	810,984	271,922	539,062
拠点区分間貸付金	10,173,477	0	10,173,477	職員預り金	266,055	159,200	106,855
固定資産	[1,915,589]	[2,025,010]	[△ 109,421]	拠点区分間借入金	52,724,224	17,997,653	34,726,571
基本財産	[0]	[0]	[0]	賞与引当金	370,000	430,000	△ 60,000
その他の固定資産	[1,915,589]	[2,025,010]	[△ 109,421]	固定負債	[610,650]	[79,500]	[531,150]
車両運搬具	566,131	0	566,131	退職給付引当金	610,650	79,500	531,150
器具及び備品	462,362	525,610	△ 63,248	負債の部合計	[60,920,537]	[25,021,834]	[35,898,703]
ソフトウェア	876,926	0	876,926	純 資 産 の 部			
差入保証金	0	1,499,400	△ 1,499,400	基本金	[0]	[0]	[0]
リサイクル料	10,170	0	10,170	国庫補助金等特別積立金	[420,000]	[0]	[420,000]
				その他の積立金	[0]	[0]	[0]
				次期繰越活動増減差額	[△ 45,997,023]	[△ 21,147,819]	[△ 24,849,204]
				(うち当期活動増減差額)	△ 24,849,204	△ 9,128,241	△ 15,720,963
				純資産の部合計	[△ 45,577,023]	[△ 21,147,819]	[△ 24,429,204]
資産の部合計	15,343,514	3,874,015	11,469,499	負債及び純資産の部合計	15,343,514	3,874,015	11,469,499

計算書類に対する注記（ステップアップ絆拠点区分用）

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 - ・満期保有目的の債券等一償却原価法（定額法）
 - ・上記以外の有価証券で時価のあるもの一決算日の市場価格に基づく時価法
 - ・上記以外の有価証券で時価のないもの一総平均法に基づく原価法
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
 - ・最終仕入原価法に基づく原価法
- (3) 固定資産の減価償却の方法
 - ・リース資産を除く固定資産一定額法
 - ・リース資産
 - 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産
 - 自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。
 - 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
 - リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
- (4) 引当金の計上基準
 - ・賞与引当金　一職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。
 - ・退職給付引当金一職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

法人独自の退職金規定により法人内部で要支給額を留保しており、外部の共済制度等には加入していない。

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

- 当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。
- (1) ステップアップ絆拠点計算書類(会計基準省令第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式)
 - (2) 拠点区分資金収支明細書（別紙3(⑩)）は省略している。
 - (3) 拠点区分事業活動明細書（別紙3(⑪)）
 - ア 就労移行支援
 - イ 就労継続支援B型

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車輛運搬具	849,196	283,065	566,131
器具及び備品	838,026	375,664	462,362
ソフトウェア	1,349,114	472,188	876,926
合計	3,036,336	1,130,917	1,905,419

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

平成29年7月31日をもって就労移行支援事業を廃止したため、所有する資産を他のサービス区分へ移管している。

メヌホット三原拠点区分 貸借対照表

平成 30 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	[50,192,126]	[47,754,040]	[2,438,086]	流動負債	[38,182,779]	[35,466,790]	[2,715,989]
現金預金	11,527,703	8,402,690	3,125,013	短期運営資金借入金	6,260	6,260	0
事業未収金	17,015,675	16,050,333	965,342	事業未払金	4,870,204	2,077,466	2,792,738
拠点区分間貸付金	21,648,748	23,231,017	△ 1,582,269	1年以内返済予定設備			
仮払金	0	70,000	△ 70,000	資金借入金	9,504,000	9,504,000	0
固定資産	[260,100,977]	[272,546,538]	[△ 12,445,561]	1年以内返済予定長期			
基本財産	[237,794,953]	[249,743,808]	[△ 11,948,855]	運営資金借入金	2,899,000	5,004,000	△ 2,105,000
建物	237,794,953	249,743,808	△ 11,948,855	職員預り金	1,298,351	951,865	346,486
その他の固定資産	[22,306,024]	[22,802,730]	[△ 496,706]	拠点区分間借入金	18,574,964	16,694,199	1,880,765
構築物	9,808,550	10,741,922	△ 933,372	賞与引当金	1,030,000	1,229,000	△ 199,000
車輛運搬具	1,359,622	764,054	595,568	固定負債	[140,683,800]	[152,233,100]	[△ 11,549,300]
器具及び備品	10,477,182	10,405,084	72,098	設備資金借入金	139,392,000	148,896,000	△ 9,504,000
権利	16,020	16,020	0	長期運営資金借入金	0	2,482,000	△ 2,482,000
ソフトウェア	134,750	365,750	△ 231,000	退職給付引当金	1,291,800	855,100	436,700
差入保証金	500,000	500,000	0	負債の部合計	[178,866,579]	[187,699,890]	[△ 8,833,311]
リサイクル料	9,900	9,900	0	純 資 産 の 部			
				基本金	[19,200,000]	[19,200,000]	[0]
				国庫補助金等特別積立金	[100,941,971]	[107,096,668]	[△ 6,154,697]
				その他の積立金	[0]	[0]	[0]
				次期繰越活動増減差額	[11,284,553]	[6,304,020]	[4,980,533]
				(うち当期活動増減差額)	4,980,533	△ 590,905	5,571,438
				純資産の部合計	[131,426,524]	[132,600,688]	[△ 1,174,164]
資産の部合計	310,293,103	320,300,578	△ 10,007,475	負債及び純資産の部合計	310,293,103	320,300,578	△ 10,007,475

計算書類に対する注記（メヌホット三原拠点区分用）

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 - ・満期保有目的の債券等一償却原価法（定額法）
 - ・上記以外の有価証券で時価のあるもの一決算日の市場価格に基づく時価法
 - ・上記以外の有価証券で時価のないもの一総平均法に基づく原価法
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
 - ・最終仕入原価法に基づく原価法
- (3) 固定資産の減価償却の方法
 - ・リース資産を除く固定資産一定額法
 - ・リース資産
 - 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。
 - 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
- (4) 引当金の計上基準
 - ・賞与引当金　一職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。
 - ・退職給付引当金一職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

法人独自の退職金規定により法人内部で要支給額を留保しており、外部の共済制度等には加入していない。

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

- 当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。
- (1) メヌホット三原拠点計算書類(会計基準省令第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式)
 - (2) 拠点区分資金収支明細書（別紙3(⑩)）は省略している。
 - (3) 拠点区分事業活動明細書（別紙3(⑪)）
 - ア 地域密着型特別養護老人ホーム(三原)
 - イ 短期入所生活介護

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	249,743,808	0	11,948,855	237,794,953
合計	249,743,808	0	11,948,855	237,794,953

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

建物	237,794,953 円
計	237,794,953 円

担保にしている債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金（1年以内返済予定額を含む）	148,896,000 円
計	148,896,000 円

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物（基本財産）	290,569,058	52,774,105	237,794,953
構築物	13,930,942	4,122,392	9,808,550
車輛運搬具	5,009,805	3,650,183	1,359,622
器具及び備品	19,725,340	9,248,158	10,477,182
権利	16,020	0	16,020
ソフトウェア	1,155,000	1,020,250	134,750
合計	330,406,165	70,815,088	259,591,077

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

絆の家おのみち拠点区分 貸借対照表

平成 30 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当 年 度 末	前 年 度 末	増 減		当 年 度 末	前 年 度 末	増 減
流動資産	[1,497,909]	[4,869,053]	[△ 3,371,144]	流動負債	[16,016,858]	[27,093,026]	[△ 11,076,168]
現金預金	270,223	282,744	△ 12,521	事業未払金	70,185	131,171	△ 60,986
事業未収金	226,844	2,003,559	△ 1,776,715	職員預り金	69,101	156,009	△ 86,908
拠点区分間貸付金	1,000,842	2,582,750	△ 1,581,908	拠点区分間借入金	15,877,572	26,665,846	△ 10,788,274
固定資産	[9,240,996]	[10,234,498]	[△ 993,502]	賞与引当金	0	140,000	△ 140,000
基本財産	[0]	[0]	[0]	固定負債	[0]	[193,700]	[△ 193,700]
その他の固定資産	[9,240,996]	[10,234,498]	[△ 993,502]	退職給付引当金	0	193,700	△ 193,700
建物	8,140,335	8,781,013	△ 640,678	負債の部合計	[16,016,858]	[27,286,726]	[△ 11,269,868]
車輛運搬具	59,960	179,879	△ 119,919	純 資 産 の 部			
器具及び備品	1,040,701	1,273,606	△ 232,905	基本金	[0]	[0]	[0]
				国庫補助金等特別積立金	[0]	[0]	[0]
				その他の積立金	[0]	[0]	[0]
				次期繰越活動増減差額	[△ 5,277,953]	[△ 12,183,175]	[6,905,222]
				(うち当期活動増減差額)	6,905,222	△ 6,469,520	13,374,742
				純資産の部合計	[△ 5,277,953]	[△ 12,183,175]	[6,905,222]
資産の部合計	10,738,905	15,103,551	△ 4,364,646	負債及び純資産の部合計	10,738,905	15,103,551	△ 4,364,646

計算書類に対する注記（絆の家おのみち拠点区分用）

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 - ・満期保有目的の債券等一償却原価法（定額法）
 - ・上記以外の有価証券で時価のあるもの一決算日の市場価格に基づく時価法
 - ・上記以外の有価証券で時価のないもの一総平均法に基づく原価法
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
 - ・最終仕入原価法に基づく原価法
- (3) 固定資産の減価償却の方法
 - ・リース資産を除く固定資産一定額法
 - ・リース資産
 - 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産
 - 自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。
 - 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
 - リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
- (4) 引当金の計上基準
 - ・賞与引当金　一職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。
 - ・退職給付引当金一職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

法人独自の退職金規定により法人内部で要支給額を留保しており、外部の共済制度等には加入していない。

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

- 当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。
- (1) 絆の家おのみち拠点計算書類(会計基準省令第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式)
 - (2) 拠点区分資金収支明細書（別紙3(⑩)）は省略している。
 - (3) 拠点区分事業活動明細書（別紙3(⑪)）
 - ア 就労継続支援A型
 - イ 放課後等デイサービス
 - ウ 日中一時支援
 - (4) 1就労支援事業別事業活動明細書（別紙3(⑬)）

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	9,562,400	1,422,065	8,140,335
車輛運搬具	479,676	419,716	59,960
器具及び備品	1,627,129	586,428	1,040,701
合計	11,669,205	2,428,209	9,240,996

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

平成29年6月30日をもって就労継続支援A型事業を廃止したため、所有する資産を他のサービス区分へ移管している。また指定放課後等デイサービス及び日中一時支援事業についても平成30年2月28日をもって廃止しているが、清算業務のためサービス区分を残している。

愛育認定こども園拠点区分 貸借対照表

平成 30 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	[89,527,197]	[46,436,483]	[43,090,714]	流動負債	[51,746,147]	[42,838,332]	[8,907,815]
現金預金	25,507,724	10,775,061	14,732,663	短期運営資金借入金	30,000,000	30,000,000	0
事業未収金	6,731,920	14,556,972	△ 7,825,052	事業未払金	2,272,612	1,834,500	438,112
未収補助金	6,394,000	0	6,394,000	1年以内返済予定設備			
拠点区分間貸付金	50,893,553	21,104,450	29,789,103	資金借入金	7,896,000	872,000	7,024,000
固定資産	[338,484,567]	[349,400,070]	[△ 10,915,503]	職員預り金	1,191,521	377,630	813,891
基本財産	[319,531,251]	[328,931,790]	[△ 9,400,539]	拠点区分間借入金	7,766,014	9,498,202	△ 1,732,188
土地	92,409,000	92,409,000	0	賞与引当金	2,620,000	256,000	2,364,000
建物	227,122,251	236,522,790	△ 9,400,539	固定負債	[134,232,000]	[142,128,000]	[△ 7,896,000]
その他の固定資産	[18,953,316]	[20,468,280]	[△ 1,514,964]	設備資金借入金	134,232,000	142,128,000	△ 7,896,000
構築物	6,974,304	7,507,791	△ 533,487	負債の部合計	[185,978,147]	[184,966,332]	[1,011,815]
器具及び備品	10,583,293	11,626,115	△ 1,042,822	純 資 産 の 部			
権利	331,215	0	331,215	基本金	[39,000,000]	[39,000,000]	[0]
ソフトウェア	1,034,504	1,304,374	△ 269,870	国庫補助金等特別積立金	[149,700,932]	[156,534,042]	[△ 6,833,110]
出資金	30,000	30,000	0	その他の積立金	[0]	[0]	[0]
				次期繰越活動増減差額	[53,332,685]	[15,336,179]	[37,996,506]
				(うち当期活動増減差額)	37,996,506	18,061,057	19,935,449
				純資産の部合計	[242,033,617]	[210,870,221]	[31,163,396]
資産の部合計	428,011,764	395,836,553	32,175,211	負債及び純資産の部合計	428,011,764	395,836,553	32,175,211

計算書類に対する注記（愛育認定こども園拠点区分用）

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 - ・満期保有目的の債券等一償却原価法（定額法）
 - ・上記以外の有価証券で時価のあるもの一決算日の市場価格に基づく時価法
 - ・上記以外の有価証券で時価のないもの一総平均法に基づく原価法
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
 - ・最終仕入原価法に基づく原価法
- (3) 固定資産の減価償却の方法
 - ・リース資産を除く固定資産一定額法
 - ・リース資産
 - 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。
 - 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
- (4) 引当金の計上基準
 - ・賞与引当金 一職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

法人独自の退職金規定により法人内部で要支給額を留保しており、外部の共済制度等には加入していない。

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

- (1) 愛育認定こども園拠点計算書類(会計基準省令第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式)
- (2) 1拠点1サービス区分のため、拠点区分資金収支明細書（別紙3(㊸)）、拠点区分事業活動明細書（別紙3(㊹)）を作成していない。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	92,409,000	0	0	92,409,000
建物	236,522,790	0	9,400,539	227,122,251
合計	328,931,790	0	9,400,539	319,531,251

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

土地（基本財産）	92,409,000	円
建物（基本財産）	227,122,251	円
計	319,531,251	円

担保にしている債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金（1年以内返済予定額を含む）	142,128,000	円
計	142,128,000	円

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物（基本財産）	247,490,084	20,367,833	227,122,251
構築物	8,041,278	1,066,974	6,974,304
器具及び備品	13,773,004	3,189,711	10,583,293
権利	346,700	15,485	331,215
ソフトウェア	1,349,352	314,848	1,034,504
合計	271,000,418	24,954,851	246,045,567

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

本部拠点区分 貸借対照表

平成 30 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	[0]	[0]	[0]	流動負債	[0]	[0]	[0]
固定資産	[0]	[0]	[0]	固定負債	[0]	[0]	[0]
基本財産	[0]	[0]	[0]	負債の部合計	[0]	[0]	[0]
その他の固定資産	[0]	[0]	[0]	純 資 産 の 部			
				基本金	[0]	[0]	[0]
				国庫補助金等特別積立金	[0]	[0]	[0]
				その他の積立金	[0]	[0]	[0]
				次期繰越活動増減差額	[0]	[0]	[0]
				(うち当期活動増減差額)	0	0	0
				純資産の部合計	[0]	[0]	[0]
資産の部合計	0	0	0	負債及び純資産の部合計	0	0	0

計算書類に対する注記（本部拠点区分用）

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 - ・満期保有目的の債券等一償却原価法（定額法）
 - ・上記以外の有価証券で時価のあるもの一決算日の市場価格に基づく時価法
 - ・上記以外の有価証券で時価のないもの一総平均法に基づく原価法
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
 - ・最終仕入原価法に基づく原価法
- (3) 固定資産の減価償却の方法
 - ・リース資産を除く固定資産一定額法
 - ・リース資産
 - 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産
 - 自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。
 - 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
 - リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
- (4) 引当金の計上基準
 - ・賞与引当金 一該当なし
 - ・退職給付引当金一該当なし

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

- (1) 本部拠点計算書類(会計基準省令第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式)
- (2) 1拠点1サービス区分のため、拠点区分資金収支明細書（別紙3(㊸)）、拠点区分事業活動明細書（別紙3(㊹)）を作成していない。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

だいもん愛育保育園拠点区分 貸借対照表

平成 30 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	[1,244,488]	[0]	[1,244,488]	流動負債	[1,541,184]	[0]	[1,541,184]
現金預金	894,008	0	894,008	拠点区分間借入金	1,541,184	0	1,541,184
前払費用	350,480	0	350,480	固定負債	[0]	[0]	[0]
固定資産	[0]	[0]	[0]	負債の部合計	[1,541,184]	[0]	[1,541,184]
基本財産	[0]	[0]	[0]	純 資 産 の 部			
その他の固定資産	[0]	[0]	[0]	基本金	[0]	[0]	[0]
				国庫補助金等特別積立金	[0]	[0]	[0]
				その他の積立金	[0]	[0]	[0]
				次期繰越活動増減差額	[△ 296,696]	[0]	[△ 296,696]
				(うち当期活動増減差額)	△ 296,696	0	△ 296,696
				純資産の部合計	[△ 296,696]	[0]	[△ 296,696]
資産の部合計	1,244,488	0	1,244,488	負債及び純資産の部合計	1,244,488	0	1,244,488

計算書類に対する注記（だいもん愛育保育園拠点区分用）

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 - ・満期保有目的の債券等一償却原価法（定額法）
 - ・上記以外の有価証券で時価のあるもの一決算日の市場価格に基づく時価法
 - ・上記以外の有価証券で時価のないもの一総平均法に基づく原価法
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
 - ・最終仕入原価法に基づく原価法
- (3) 固定資産の減価償却の方法
 - ・リース資産を除く固定資産一定額法
 - ・リース資産
 - 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産
 - 自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。
 - 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
 - リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
- (4) 引当金の計上基準
 - ・賞与引当金 一該当なし
 - ・退職給付引当金一該当なし

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

- (1) だいもん愛育保育園拠点計算書類(会計基準省令第一号第四様式、第二号第四様式、第三号第四様式)
- (2) 1拠点1サービス区分のため、拠点区分資金収支明細書（別紙3(㊸)）、拠点区分事業活動明細書（別紙3(㊹)）を作成していない。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

平成30年3月23日に家庭的保育事業等の設置について認可を受け、小規模保育事業A型を平成30年4月1日より開始している。